

岡崎女子大学子ども教育学部実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

科目名		単位数	配当年次	担当者	実務経験	実践的教育	主な授業内容
専門科目	教育実習Ⅰ(幼)	1	2年前期	岸本美紀 水野恭子		○	「教育実習指導Ⅰ」の事前指導による学びに基づき、幼稚園の役割や機能、保育者の業務内容、幼児の興味・関心、環境への関わり方、遊びの実態などを観察や関わりを通して具体的に理解する。
専門科目	教育実習Ⅱ(幼)	3	3年後期	岸本美紀		○	「教育実習指導Ⅱ」の事前指導による学びに基づき、日々ねらいをもって実習に参加し、指導計画に基づいた活動を行うなど、実践的な学びを深める。また、既習の教科やこれまでの実習経験から得た知識や技能を最大限に活かし、実践する。
専門科目	教育実習Ⅰ(小)	1	2年前期	蜂須賀渉 宮腰宏美 中村仁志		○	小学校における「授業観察」を通して、教師として働くことの意義を理解し、小学校教師としての基礎的な資質・能力を身につける。実際の授業を通して「観察記録」の取り方を学び、授業に対する洞察力を獲得する。また、児童と関わりながら、児童理解力や児童対応力を高める。
専門科目	保育実習Ⅰa	2	2年後期	岸本美紀 水野恭子		○	保育所の施設としての特徴、乳幼児の生活や遊びの姿、保育士の仕事や乳幼児に対するかかわり等保育の実際について、観察やかかわりを通して理解する。また、実習の目的や流れに沿って、保育所の指導担当者から指導を受けることにより、保育士の役割、実習記録の書き方などを学ぶ。
専門科目	保育実習Ⅰb	2	3年前期	吉村 譲 志賀則彦		○	1,2年次に学んだ教科の内容を基礎とし、これらを総合的に実践する能力を養うために、児童福祉施設等における養護および自立支援の実際について、現場での実習を通して体験的に学び理解する。
専門科目	保育実習Ⅱ	2	3年後期	岸本美紀		○	保育実習Ⅰでの学びをもとに、乳幼児理解に基づき、主体的に保育の計画を立て、実践することを目指す。また、家庭と地域の実態にふれ、保護者への対応や地域子育て支援等について学習する。さらに今までの学習を関連させ、保育実践力を培い、自己の課題を明確化する。
専門科目	保育実習Ⅲ	2	3年後期	吉村 譲		○	これまでに学んだ教科の内容と保育実習Ⅰbを基礎とし、これらを総合的に実践する応用的能力を養うために、児童福祉施設等における養護および自立支援の実際について、現場での実習を通して体験的に学び理解する。
専門科目	長期フィールド実習	4	4年前後期	蜂須賀 渉 吉村譲 岸本美紀 水野恭子 中村仁志		○	教育・保育の実際や子どもの様子について通常の実習より長期的な視野を持って、実践的に学ぶことを目指す。また、各自の研究視点を定めて子どもの育ちなどに関する分析を行い専門的な知見を深める。
合計単位数		17					